

地域密着型金融推進計画

2025年度 取組み実績報告



全体像 2025年度の取組みは3つの柱で構成

01



コンサルティング機能の発揮

- 創業・新事業開拓の支援
- 成長段階における支援
- 経営改善・事業再生等の支援
- コンサルティング人材の育成

02



地域の面的再生への積極的な参画

- 地方公共団体・中小企業関係団体との連携
- 「兵庫県地域支援金融会議」等への参画

03



地域・利用者への積極的な情報発信

- HP・SNS・ディスクロージャー誌等を活用
- 取組み内容・成果を分かりやすく発信

創業・新事業開拓の支援

兵庫県信用保証協会・日本政策金融公庫・商工会議所等と連携した創業・新事業支援



192件

創業・第二創業 支援件数
(2025年度)

支援内容	実績（2025年度）
創業計画の策定支援	5先
創業期における融資	192先
創業支援機関等への紹介	60先

創業支援における主な連携先

兵庫県信用保証協会

日本政策金融公庫

商工会議所

顧客企業のライフステージに応じて各種相談を受付し、外部機関の活用提案や情報提供を実施

成長段階における支援

助成金・販路開拓・本業支援を通じて、成長段階の顧客企業を後押し

ひめしん研究開発支援助成金

- 兵庫県立大学との産学連携協定
(2005年2月締結)に基づく制度
- 2025年度：3先／1,100千円を採択
- 累計（2005年～）：81先／30,600千円を助成

販路開拓支援（ビジネスマッチング等）

568先

- 「川上・川下ビジネスネットワーク事業」の活用
- 「姫路信用金庫Big Advance」等を活用したマッチング



本業支援の活用状況

5.6% 経営改善提案先の割合

本業支援3,402先のうち192先で経営改善が進展

外部機関の活用実績

- 信金中央金庫・ひょうご産業活性化センター等の活用
：50先
- 兵庫県よろず支援拠点・各種補助金等の活用：255先

経営革新等支援機関（2012年11月5日認定）

中小企業診断士を中心としたチームで補助金申請支援やものづくり補助金採択企業への支援を実施

経営改善・事業再生・業種転換等の支援

624先

貸付条件の見直しを行っている先

255先

経営改善支援に取り組んだ支援先
(2025年度)

改善計画の策定支援・モニタリング

営業店が計画策定・進捗モニタリングを実施し、本部と情報共有のうえ必要に応じてフォロー

経営改善計画の進捗状況 (貸付条件見直し624先中)

進捗区分	先数	構成比
好調	46先	7.3%
順調	247先	39.5%

外部機関等との連携による支援強化

- 兵庫県中小企業活性化協議会の利用：32先（2025年度）
- 各顧問税理士・TKC等と連携した経営改善計画書の策定支援
- 兵庫県信用保証協会と連携した外部専門家派遣制度の活用

コンサルティング機能発揮のための人材育成

顧客企業のライフステージに応じた提案ができる人材の育成を目指す研修・勉強会を継続実施



21回

2025年度の研修・勉強会 実施回数



延べ152名

研修・勉強会への参加人数

主な研修テーマ

- 改善支援研修
- 資金繰研修
- 通信講座等の活用を中心に実施

育成の目的 お客様の本業支援に関連するコンサルティング能力の底上げを図り、顧客企業のライフステージ（創業・海外進出・成長・再生等）に応じた提案ができる人材を育成

地域の面的再生への参画／地域・利用者への情報発信



地域の面的再生への積極的な参画

36機関

が参画する「兵庫県地域支援金融会議」
(平成24年10月設置)

- 定期的な情報交換会・研修会への参加を通じ、経営改善・事業再生ノウハウを向上
- 「経営サポート会議」等の枠組みを通じ、個別の中小企業・小規模事業者への支援の方向性を検討



地域・利用者への積極的な情報発信

- 地域密着型金融や地域貢献活動の取組み内容・成果を発信
- ホームページ・SNS・ディスクロージャー誌等の各種媒体を活用
- 継続的な発信により、地域や利用者の理解をより一層深めることを目指す

2025年度 関連数値まとめ

指 標	先数	比率
経営改善支援取組率	128先	1.2%
ランクアップ率	2先	1.6%
再生計画策定率	128先	100.0%

顧客企業の成長と地域経済の発展のために



コンサルティング機能を発揮し、創業・成長・経営改善・事業再生を一貫して支援



外部機関との連携を強化し、地域の面的再生に積極的に参画



情報発信を継続し、地域・利用者との信頼関係を深化